



◆ロボット走らせ競うプログラミング技術を学んで競う「ロボット教室&大館カッパ大会」が、大館市の秋田職業能力開発短期大学校で開かれた。小中学生35人が参加した。

初級と中級に分かれてプログラミングを学習。職能短大の学生や市内企業「東光コンピュータ・サービス」の社員から助言を受けた。その後、規定のコースで大会を実施した。写真。

中級で優勝した城南小6年の松村佳世子さんは「試走ではうまくいかず焦った。アドバイスを受けて修正し、ぶっつけ本番で走らせたら成功してうれしかった」と喜ん

だ。

大館商工会議所や職能短大、市教育委員会などつくる「おおだてロボット人材育成コンソーシアム」(会

長・佐藤義寛大館商工会議所会頭)が、4日に開催した。